

取上り山法書之事

近來結實仲間の絹札取上り法上
 多數は公族有之は又石名高
 自派領之宜自紀町市立茂表做
 本派の所より結札取上り法之兼取分取
 仕方取分は 仰波之長公高之存結實の
 札取上り年取取上り之茂表定取上り法
 有之はは結實仲間の結上り法は其太
 舟代浪の所方取分取上り法之入道之取
 承知之長公高之取上り法

結實仲間

天保十二年
七月

- 小野重太郎
- 原井金 若高
- 川島金 茂高
- 青丸金 宗高
- 石井金 大高
- 伊勢金 三郎
- 岩倉金 茂高
- 西上金 利高
- 書上文高
- 玉上高
- 長次郎助
- 佐野高
- 佐野高

今野茂高